



みんなて話そう!つくろう!

話のほの

三行詩募集

しめそう・かたろう・ほめよう

ときどき じっくりと 考えてみよう
たまには スマホをやめて 考えてみよう
自分のこと
家族のこと
ふるさとのこと
・・・ほんとうのこと
感じたことを短文に書き表してみませんか?

たくさんの応募をお待ちしています。

昨年696作品から 目標800作品へ

スマホを見るとき
私の指は 少し慎重に動く
その「いいね」
本当に押して「いい」のか
(昨年度協議会長賞)



■募集期間

令和3年6月1日(火)～9月30日(木) **必着**

■募集対象

小学生、中学生、高校生、八幡平市民

■表彰

入選作品は、八幡平市教育振興運動推進大会にて表彰します。
(昨年度の入選作品は八幡平市ホームページで公開しています)

■応募方法

応募用紙に記入し、下記のいずれかにご提出ください。

- ①各実践区事務局(小学校・中学校)
- ②各コミュニティセンター
- ③八幡平市教育委員会事務局教育総務課

主 催

八幡平市教育振興運動推進協議会(事務局:八幡平市教育委員会事務局教育総務課内)
《お問い合わせ》 教振担当 藤嶋 TEL:0195-74-2111 (内線1367)

八幡平市教育振興運動

～みんなで話そう！つくろう！三行詩～ 応募要項

趣 旨

子どもの目、親の目、祖父母の目、地域の目、いろいろな視線から、毎日の生活を見つめてみることで、今まで何気なく見ていた光景が、とても素敵な宝ものに見えてくるのではないか。

子どもの良さに気づく、家族の良さに気づく、地域の良さに気づく、そして、八幡平市の良さに気づく、そんな三行詩を作る取り組みをとおして、親子で話し合ったり、地域の中で話すきっかけとなったり、市全体が素敵な話題で盛り上がることを期待するものである。

今年度は、実践区による取り組みを強め、組織的な参加を目指していきたい。（応募作品数の目標を800に設定 昨年は696）また、審査に児童生徒を参加させ、「5者」の取組を強調したい。

(1) 応募対象

八幡平市の小学生・中学生・高校生・市民一般

(2) 応募内容

「みんなで話そう！つくろう！三行詩」

三行詩は、三行程度の短文で表現。（必ずしも三行と限定するものではない）

地域の生活の中で気づいたこと、感じたこと、また、家庭での日常のやりとりから思いついたことなどを表現したもの

(3) 応募期間

令和3年6月1日(火) ～ 9月30日(木)

(4) 応募方法

① 「応募用紙」に記入し、応募先に提出。（はっきり記入）

② 作品の応募は、1人1作品とする。

(5) 応募先（①～③のいずれかに応募）

① 各実践区事務局（小・中学校）

② 各コミュニティセンター

③ 八幡平市教育委員会事務局 教育総務課（74-2111）

(6) 審査

1次審査は教育振興運動推進協議会常任委員会で行う。審査委員長は協議会会長。

2次審査は審査委員長に次の5名を加えた6名で行う。

高校生代表【子ども】(女) 八幡平市PTA連合代表【親】(女)

八幡平市校長会代表【学校】(女) 地域振興協議会代表【地域】

市教育総務課長【行政】 男女バランスに配慮し、調整する

(7) 表彰について

小学生(低学年)、小学生(高学年)、中学生、高校生、市民の応募区分ごとに表彰（協議会長賞 1点、金賞 各1点、銀賞 各3点、銅賞 各数点）

(8) 表彰式

八幡平市教育振興運動推進大会にて表彰

令和4年2月19日(土)

(9) 入選作品の公開

入選作品は八幡平市広報・八幡平市ホームページ等で公開する。入選通知の際、氏名等の公開についてご本人の意思確認をする。



八幡平市教育振興運動

～みんなて話そう!つくろう!～

三行詩応募用紙

(ふりがな) 氏 名	()	性 別	男・女
応 募 区 分	1. 小学生 (低学年1年～3年) 2. 小学生 (高学年4年～6年) 3. 中学生 4. 高校生 5. 市 民	学校名	小・中・高
		学年	年
住 所 電話番号	(〒 -) ☎ () ※学校で応募する場合は 不要です。		
実践区名 (地区名)	※市民の部に応募の方は、地区名を記入してください。		
三 行 詩			

※この応募用紙に記入して、以下に提出してください。(応募は、1人1作品のみ)

※この用紙にご記入いただいた個人情報については、本事業の実施にのみ利用いたします。

※応募作品はお返しできません。あらかじめご了承ください。

《応募先》

■各実践区事務局 (小学校・中学校)

■各コミュニティセンター

■八幡平市教育委員会事務局教育総務課 (〒028-7397 八幡平市野駄第21地割170番地)